

工事番号

(様式 - 1)

担当者

照査

審査者

審査者

課長補佐

課長

令和5年度 和泉川排水区雨水幹線新設工事

金抜設計書

松本市 出川3丁目

設 計 大 要

施 工 方 法

請 負

ポンプ設置 一式

横軸水中ポンプ( 400 × 22.8m<sup>3</sup>/分 × 1.3m × 11kw) 1台

本工事は、「長野県土木工事共通仕様書(建設部)令和4年10月1日版」、「土木工事現場必携 令和4年2月版(長野県)」に準拠して実施すること

施 工 期 間

起工予定年月日

令和 年 月 日

竣工予定年月日

令和 6年 3月29日

契 約 保 証 方 法

金銭的保証

・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m<sup>3</sup>、掛m<sup>2</sup>、日・回、日回、共用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。

起 工 理 由

請 負 対 象 額 円  
業 務 価 格 円  
消 費 税 相 当 額 円

# 総括情報表

事務所名 設計書区分 / 番号 変更回数 事業名 適用単価区分 単価適用地区 単価適用日 諸経費体系 設計書名	61 松本市 実施設計書 当初 0 1 実施単価 49 1 0 中信(1) 0-05.03.01(0) 令和5年度 和泉川排水区雨水幹線新設工事		
	当 世 代	前 世 代	
建設物価・積算資料 前払い率(%) 消費税率(%) 工種 施工地域等区分 現場環境改善費 契約保証方法 豪雪割増	13 当年3月号 40 10 % 32 下水道(3) 09 補正なし 03 計上なし 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し		

(工事費総括書)

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

頁0-0004

費目・工種・種別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					
機械・電気設備工					
機 器 費					
直接工事費					
間接工事費					
設計技術費					
一般管理費等					
工事価格					
消費税等相当額計					

(工事費総括書)

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費計					

(工事費内訳書)

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

頁0-0006

費目・工種・種別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X1000
機械設備工					Y2100K
機 器 費					Y3110K
機器費					Y4111K
	1	式			施工 第0-0001号表
直接工事費					Y3210K
輸送費					Y4211K
	1	式			施工 第0-0002号表
労務費 一般労務費，機械設備据付労務費					Y4213K
	1	式			施工 第0-0003号表
機械費					Y4214K
	1	式			施工 第0-0005号表
直接経費 機械経費					Y4215K
	1	式			施工 第0-0007号表

松 本 市

(工事費内訳書)

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

頁0-0007

費目・工種・種別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設費 (積み上げ)					Y4216K
	1	式			施工 第0-0008号表
** 機器費計 **					
** 直接工事費計 **					
** 共通仮設費率計算額 **					共通仮設費対象額は、「直接工事費」の額 $Y = 2,858.52X^{-0.2698}$ 共通仮設費率 Y= 共通仮設費対象額 X=
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					純工事費 = 直接工事費 + 共通仮設費
** 現場管理費 **					現場管理費対象額は、「純工事費」の額 $Y = 425.39X^{-0.1445}$ 現場管理費率 Y= 現場管理費対象額 X=
** 据付間接費 **					据付間接費対象額は、「直接工事費中の機械設備据付労務費」の額  据付間接費率 = 90% 据付間接費対象額 =
** 間接工事費 **					間接工事費 = 共通仮設費 + 現場管理費 + 据付間接費

(工事費内訳書)

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 据付工事原価 **					据付工事原価 = 直接工事費 + 間接工事費
** 設計技術費 **					設計技術費対象額は、「機器費」, 「据付工事原価」の合計額 $Y = 183.41X^{-0.2107}$ 設計技術費率 Y= 設計技術費対象額 X=
** 工事原価 **					工事原価 = 機器費 + 据付工事原価 + 設計技術費
** 一般管理費等 **					一般管理費等対象額は、「工事原価」の額 $Y = -3.5981\text{Log}X + 45.883$ 一般管理費等率 Y= 一般管理費等対象額 X=
** 工事価格 **					工事価格 = 工事原価 + 一般管理費等
** 消費税等 相当額計 **					
** 工事費計 **					



# 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
横軸水中ポンプ(全速水位型) ポンプ仕様 400mm 吐出量22.8m <sup>3</sup> /min 全揚程H=1.3m 電動機出力11.0kW	1	台			WK001 X: 1台当り質量(t) X: 0.8 (参考) 第2類
*** 単位当り ***	1	式			







機械費

# 施工内訳表

施工 第0-0005号表

頁0-0013

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
機器等据付工 ラフテレーンクレーン運転	1	日			SX170 施工 第0-0006号表
*** 単位当り ***	1	式			

# 施工内訳表

ラフテレーンクレーン運転（機 - 18） SX170  
 油圧伸縮ジブ型 25t吊 排出ガス対策型1次基準

施工 第0-0006号表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型] 排出ガス1次 25t吊	1.00	日			MA610
運転手（特殊）	1.00	人			RA070
軽油 小型ローリー パトロール給油	136.00	L			TSX24
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当り ***	1	日			
A =6 油圧伸縮ジブ型 25t吊 C =0 供用日当運転時間（標準 = 省略） E =1 ラフテレーンクレーン（供用日 / 日）			B =2 D =1 F =1		排出ガス対策型1次基準 豪雪割増 工種条件と同じ 特殊運転手（人 / 日）
G =136 軽油（L / 日）					







# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X1000
電気設備工					Y2100D
直接工事費					Y3210D
材料費 直接材料費，補助材料費					Y4212D
	1	式			施工 第0-0009号表
労務費 一般労務費，技術労務費					Y4213D
	1	式			施工 第0-00012号表
直接経費 機械経費					Y4215D
	1	式			施工 第0-00014号表
*** 直接工事費計 ***					
*** 共通仮設費 ***					共通仮設費対象額は、「直接工事費」の額 Y= 1,581X <sup>-0.2574</sup> 共通仮設費率 Y= 共通仮設費対象額 X=
*** 共通仮設費計 ***					

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 純工事費 **					純工事費 = 直接工事費 + 共通仮設費
** 現場管理費 **					現場管理費対象額は、「純工事費」の額 $Y = 2,289X^{-0.2469}$ 現場管理費率 Y= 現場管理費対象額 X=
** 据付間接費 ** (技術者)					据付間接費対象額は、「直接工事費中の技術労務費」の額  据付間接費率 = 80% 据付間接費対象額 =
** 間接工事費 **					間接工事費 = 共通仮設費 + 現場管理費 + 据付間接費
** 据付工事原価 **					据付工事原価 = 直接工事費 + 間接工事費
** 設計技術費 **					設計技術費対象額は、「機器費」, 「据付工事原価」の合計額 $Y = 158.8X^{-0.2074}$ 設計技術費率 Y= 設計技術費対象額 X=
** 工事原価 **					工事原価 = 据付工事原価 + 設計技術費
** 一般管理費等 **					一般管理費等対象額は、「工事原価」の額 $Y = -1.081\text{Log}X + 27.76$ 一般管理費等率 Y= 一般管理費費対象額 X=
** 工事価格計 **					工事価格 = 機器費 + 工事原価 + 一般管理費等

(工事費内訳書)

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
**消費税等 相当額計**					
**工事費計**					

材料費

Y4212D

# 施工内訳表

施工 第0-0009号表

頁0-0020

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
直接材料費	1	式			施工 第0-0010号表
補助材料費	1	式			施工 第0-0011号表
*** 単位当り ***	1	式			

# 施工内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
600V架橋ポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシースケープル EM-CE 8mm <sup>2</sup> 3心	49.2	m			WD027
制御用ポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシースケープル EM-CEE 1.25mm <sup>2</sup> 4心	24.6	m			WD037
600V耐燃性ポリエチレン絶縁 電線 EM-IE 5.5mm <sup>2</sup>	23.6	m			WD043
端末処理材料 屋内 6kV 38mm <sup>2</sup> 単心 テープ巻型 圧着・圧縮方式	1	台			WD047
端末処理材料 屋外 6kV 38mm <sup>2</sup> 単心 テープ巻型 圧着・圧縮方式	1	台			WD049
ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 PE54 ポリエチライニング鋼管(厚鋼)	7.6	m			WD053
ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 PE42 ポリエチライニング鋼管(厚鋼)	5.0	m			WD055
ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 PE22 ポリエチライニング鋼管(厚鋼)	4.0	m			WD061
波付硬質合成樹脂管 FEP50 (波付硬質ポリエチレン管)	12.0	m			WD063
プルボックス 150mm × 150mm × 100mm ステンレス 完全防水	1	個			WD069
*** 単位当り ***	1	式			









